# 竹中工務店 東日本機材センターのご紹介











想いをかたちに 未来へつなぐ

### 竹中工務店の概要

#### 竹中工務店つて何をする会社?

世間では、建設会社 ともスーパーゼネコン とも呼ばれていますが、



基本は、お客様の依頼を受け、

- ①ビルや建物を設計し
- ②建設をする会社 です。

ゼネコン = 総合建設業 General Contractor



各種の土木・建築工事を一式で発注者から直接請負し設計だけ、建設(施工)だけを行う場合もあります。 エ事全体のとりまとめを行う建設会社を指す

建設大手5社

鹿島建設 清水建設

大林組 大成建設

竹中工務店

ハウスメーカー

大和パウス工業 積水パウス

全国47.5万社

その他、● 既にある建物の<mark>内部の改修、耐震化、増築</mark>あるいは<mark>解体</mark>

- 建物を建てて、テナントに貸して、賃料をとる事業(不動産事業)
- 建物を建てたいお客様へのアドバイス(コンサルタント) なども行います。

#### 建設業界では、

#### 竹中工務店 および

鹿島建設、清水建設、大林組、大成建設を 大手 5 社 と呼び、 戸田建設、五洋建設、長谷エコーポレーション、前田建設工業、 安藤ハザマ、三井住友建設、フジタなどを準大手と区分しています。

各社それぞれに建築がメイン、土木だけ、マンションのみ、港湾が得意、など特徴がありますが、

竹中工務店は建築工事を専門とし、土木工事は行いません。

建築: オフィスビル、病院、学校、お店、住宅、ホテル、工場、スポーツ施設など 環境: 人が性める

単に建物を建てているのではなく、

仕事の場所、住まいの場所、娯楽やレジャーの場所、スポーツの場所、集いの場所、学びの場所、治療、癒しの場所、生産の場所 をお客様に提供しています。



水天宮(2016)













あべの/Vルカス (2014)













### 竹中工務店の歩み



竹中工務店は1610年創業。

初代の竹中藤兵衛正高は元々、織田信長の普請奉行でしたが武士の身分 を捨てて棟梁として歩む道を選びました。

皆さんが街で目にしたことのある「工務店」という言葉は、明治時代に 近代的な建設会社として「竹中工務店」を設立した第14代竹中藤右衛門 (現 竹中統一名誉会長の祖父)の創語です。

1610年(慶長15年) 1899年(明治32年)

創立

1909年(明治42年) 合名会社竹中工務店 設立 株式会社竹中工務店 1937年(昭和12年) 設立

1999年(平成11年) 創立100周年





会社名 株式会社 竹中工務店(非上場)

資本金 **500億円**(2025年3月)

売上高 **1兆6001億円**(2024年度連結)

本社所在地 大阪

本支店 東京・大阪 ほか11支店

営業所 全国に50ヶ所

海外拠点 欧州

> アメリカ アジア





従業員データ (2025年1月現在)

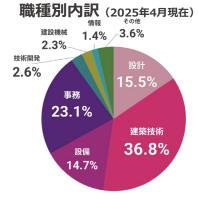
従業員数 7,804名 平均年齢 44.4歳

平均勤続年数 19.2年

ダイバーシティへの取り組み (2024年1月現在)







### 竹中工務店の考え方

企業理念 経営理念 最良の作品を世に潰し、社会に貢献する 社是 正道を履み、信義を重んじ堅実なるべし 動勉業に従い職責を全うすべし 研鑽進歩を計り斯道に貢献すべし 上下和親し共存共栄を期すべし 品質経営基本方針 品質重視の経営に徹し 新しい環境創造への挑戦により お客様満足と社会の信用を得る 竹中グループ 私たち竹中グループは、ステークホルダー CSRビジョン との対話を深め、その想いを「まちづくり」 を通してかたちにし、未来のサステナブル 社会へつないでいきます。 安全衛生方針 品質方針 環境方針

企業行動規範

税務方針

調達方針 個人情報保護方針

竹中の固有技術の伝承と専門能力の研鑽 経営理念、社風の展開と組織活動の高揚 手掛けた建築物を作品と考え、頑なに品 質にこだわる

底流にあるのは「匠の心=棟梁精神」

「よい仕事がよい人を育て、 よい人がよい仕事を生む」

#### ■ 竹中工務店の求める人材

■ 人材育成の基本的考え方

人に教えられるのではなく、自ら学び、 粘り強い努力で会得し、働きがいを見出 す人材

想いをかたちに 未来へつなぐ

### 入社後の勤務条件・処遇

■ **勤務時間** 8:30~17:30(12:00~13:00は休憩時間)

■ 休日休暇 完全週休2日制(土、日)、祝日

年末年始、GW、夏期休暇など長期の休暇 今年は 4月29日~5月 6日 8月 9日~8月17日 12月28日~1月 4日

有休休暇(年10~20日)、忌引・結婚休暇、介護休暇 入社1年目は10日の有休休暇が与えられる

特別休暇(勤続10年目は7日、20年目・30年目は14日)

■ **初任給(基本給)** 高専卒 280,000円/月(※2025年)

基本給及び諸手当は毎月20日に当月分を支給 (時間外勤務手当は翌月20日に支給)

■ **諸手当** 作業所環境手当 40,000円/月

時間外勤務手当通勤費(全額支給)

住宅補助金 世帯主で配偶者or扶養家族有り

1か月当たり 賃料-50,000円(東京・千葉MAX70,000円)

■ **昇 給** 年1回(4月)

■ **賞 与** 年2回(6月、12月支給予定)

#### ■ 勤務地

初年度は、新社員研修のため、兵庫県神戸市にある教育寮に入寮し、大阪本店で1年間勤務となります。

2年目以降は、千葉県習志野市にある 東日本機材センターを中心とした部署に 配属されます。



### 人材育成・ジョブローテーション



### 新社員生活

# 「良い仕事が良い人を育て、良い人が良い仕事を生む」

自律的なキャリア形成や 能力開発を支援する育成 体系を整えています。











### 求められる人材

チームワークと情熱 ルールの中で創意工夫 先まで考える主体性 誠実に人と向き合う

- ・建築に興味があり、前向きな意欲の感じられる人材
- ・高い目標を持ち、主体性を持って課題解決に取り組める人材
- ・自らのキャリアデザイン、自己啓発において意欲のある人材
- ・竹中工務店の社員として相応しいモラルを持っている人材
- ・国際的感覚を持ち、社内外のグローバル化を推進する気概がある人材
- ・多様な価値観や経験をバックグラウンドとしたコミュニケーション力で 異文化に対して柔軟に対応し、困難な課題に挑戦する志を持つ人材







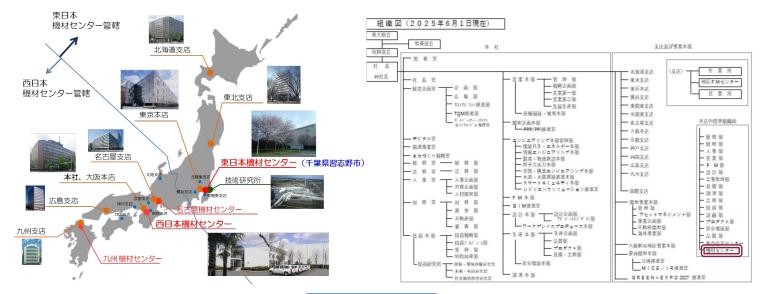






### 東日本機材センターの概要

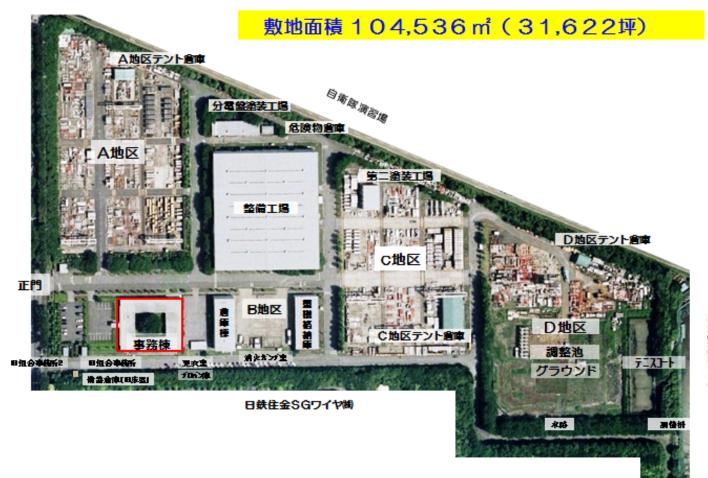
東日本機材センターは、千葉県習志野市と船橋市の境にある東習志野に位置しており、竹中工務店が施工するプロジェクトに対し、工事用の機械や各種機械化施工をはじめ、様々な技術支援を行っています。東日本全域を管轄しており、西日本及び海外での工事の支援も行っています。



#### 東日本機材センター

機材センター所長

企画管理G	機械1G	機械2G	電気G	施工1G	施工 2 G	施工3G	開発G
企画・調整 事業所管理 総務・経理 人事・工務	クレーン購入・廃棄 整備・組解体 機械情報統括	EV購入·廃棄 整備·組解体 検査·入出庫	電気保安 電気計画 電気機器整備 購入·廃棄	特殊工法 計画・施工	基礎工事 計画・施工	プロジェクト情報 揚重機計画	技術開発統括 仮設資材集約調達



## 東日本機材センターの年間スケジュール

新総合職・転入社員歓迎会 4 第一回機材センター所長会 TACOMA展(最新建設機械等の展示会) TACOMA'21 業務改善発表会 6 上期機械工具棚卸 全国安全週間 8 職場見学会 第二回機材センター所長会 9 ボウリング大会 Wellson Story 10/1(m)~10/5(m) is 全国労働衛生週間 10 屋内消火栓競技大会 11 鞴祭 防災訓練 下期機械工具棚卸 12 第三回機材センター所長会 仕事納め式 年賀式 成田山安全祈願 創立記念総会

定年退職者会 機材センター事業報告

### 東日本機材センターの一日の流れ

#### ラジオ体操・朝礼・服装点検







①8:30~ラジオ体操②8:35~朝礼※③8:45~各G毎に当日の業務に ついてミーティング

日々の朝の流れ

各グループでのミーティング・朝会







※毎月の月初めは食堂にて、安全衛生集会を開催しています。 そこでは月間のスケジュール や伝達事項を所長・安全責任 者・衛生責任者他が発表し、 周知しています。

工場棟内での整備







機械・電気 G では 揚重機 (タワークレーンや 仮設エレベータ)・工事用電気設備 (キュービクル・分電盤)

関連の機械整備・作業所貸出し等を

行っています。

事務所棟内でのデスクワーク





施工Gでは基礎工事や試験杭の施工計画や管理、また特殊施工の計画やレンタル会社からの仮設機械の調達代行業務も行っています。

作業所での巡回・点検(電気G)







電気Gでは作業所で高圧電気設備、 移動式発電機の法定検査や設置・ 解体撤去等の立会、低圧電気設備 の巡回指導を行っています。

作業所での組立・解体・検査(機械G)







機械Gでは作業所でタワークレーンや仮設エレベータ等の組立・解体・クライミング指導、法定・定期検査の立会や協力会社への安全指導を行っています。

作業所での施工管理(施工G)







施工Gでは作業所では、建物の基 礎部分である杭・山留工事の施工 管理や、特殊な装置を使って重量 物を動かす工事を実施しています。

食堂の風景







午後は引き続き、各グループでの業務を行います。

### 機材センターの業務

### 機械運用

タワークレーン、工事用エレベータ、工事用電気設備(キュービクル・分電盤) を自社で保有し、運用を行っています。

#### 機械工具保有



- ・購入
- ・保管
- ・廃棄

## 揚重機械・仮設電気の運用計画



整備・貸出



整









安全指導

検査点検



組立

機械組解体指導

#### 作業所での

- ・組立・設置
- ・クライミング
- ・解体指導





作業所安全教育、巡回パトロール





基礎工事

山留、杭・構真柱、既製杭工事など、各種基礎工事の施工計画および施工管理を 行っています。

#### 山留工事





セメント系懸濁液を原位置の 土砂と混合撹拌させて柱列式 の連続壁体を造成し、遮水性 に優れた壁を造成すること。

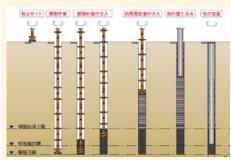
### 杭・構真柱工事





場所打ち杭の杭体の中に上部 構造の鉄骨支柱を挿入し、杭 と上部鉄骨支柱を一体の構造 物として施工する工法です。

#### 既製杭工事







既製杭は、あらかじめ工場製 作されたRC杭を現場で打設す る工法で施工が簡単で、現在、 最も多く利用される杭です。

### 機材センターの業務

### 特殊施工

吊り上げる、押し上げる、滑らせる一大空間構造物・超重量級大架構を動かします。

#### トラベリング工事







走行レール上に組立てた大屋 根などの重量構造物を油圧 ジャッキなどで順次移動させ ながら全体を組立てます。

#### リフトアップ工事





地上で組立てた重量構造物を ワイヤーロープや鋼棒などで 吊上げて、所定の位置でドッ キングします。

#### 免震レトロフィット工事





お客様の業務や機能を維持しながら免震装置を取付け地震に強い建物へ改修します。「居ながらできる<sup>®</sup>」免震改修工事。

### 技術開発

最新のAI技術などを活用した、ロボットや機械などを開発し、建築生産性の向上を図っています。

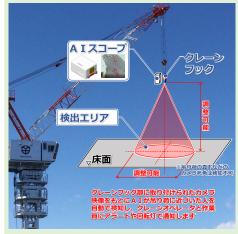
### タワークレーン遠隔操作

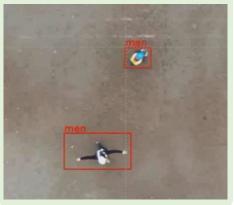






#### 吊り荷下の作業員検知

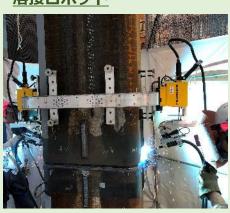




#### 外装取付機械



### 溶接ロボット



## 深江竹友寮(新社員寮)











## その他行事

フットサル大会



機材センターは14~17年連覇

社内駅伝大会



バレーボール大会

